キャラクター名

しょくたくマイト

プレイヤー名

ポジション	コート	**享年**	11
メインクラス	ロマネスク	**暗示**	人形
サブクラス	ロマネスク	**寵愛点**	12

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	クラス	修正	合計
武装	0	0	0
変異	0	0	0
改造	4	1	5

記憶のカケラ	内容
料理	
買い物	
紺碧の星空	血の繋がった家族はいないが、あなたには孤児院に共に暮らす家族がいた。楽しみなんて多くはなかったが、共に星空をみたり、古びた星座図鑑をみて笑いあったのは、覚えている。
赤から黒へ	銃声、人々の悲鳴。君達を見下ろすガラス張りの部屋のガラスが、斑な赤色に染まったのを覚えている。そしてその直後、視界が真っ暗になったのだ。
青空を背に	施設の電気が生で点き、真っ暗闇の中、青空が拡がるようにうって飛びた。施設の外からは鐘声、人の叫声、そして、青方面の居る部屋の壁が、突然爆破された。差し込む光は、久しく浴びていなかったものだ。そして、聖ことのいたののおこつから、青方面は手を差しのべるようにした。
空の色	電気が、部屋の隅、鐘鐘が、天空を鐘鐘にしていた。引き鐘にゃ、施設の鐘は、ゆ、ゆこ、この鐘空のゆ、ゆ、「SHOW」の空！！！